



USJ LLC

**LOVE HAS
NO LIMIT**

**CSR
Report
2026**

超エンターテインングな 創造力で、人と社会に「目覚め」を。

1915年、映画制作の舞台裏を人々に開放するという常識を超える発想で、かつてない刺激的な体験を提供したユニバーサル・スタジオ。以来、100年を超える歴史の中で、常にその根底には、枠にとらわれないイノベティブな創造力で人々を楽しませたいというスピリットがありました。

そして2001年、初めてアメリカを飛び出し大阪に誕生したユニバーサル・スタジオ・ジャパンにも、想像を超える驚きに満ちた“超感動”と“超興奮”の体験があふれています。

個性を尊重、常に人々の真のニーズを理解し、あらゆる人々を日常から解放して“超元気”にしたい、そんな思いから生まれる多彩で刺激的なエンターテインメントの数々により、人々が明日へと前向きに突き進むためのパワーとなり、そして社会が未来へ向かって進化するためのスパイスとなるよう、私たちはこれからも、エンターテインメントの常識を超える超エンターテインングな創造力でチャレンジし続けます。

テーマパークビジネスに
おけるスローガン

NO LIMIT!

超興奮、超感動をお届けし、
ゲストの皆さんを超元気に!

CSRにおけるスローガン

LOVE HAS NO LIMIT

限りない愛をもって、
子どもたちの笑顔が
あふれる未来を目指します。

社長

村山 卓

Executive Vice President &

General Manager

Tak Murayama

USJ

25th

anniversary

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンこれまでの歩み

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンは開業以来、常にゲストの声に耳を傾け、その体験を進化し続けてきました。

2001

ユニバーサル・スタジオ・ジャパン開業

2003

「セサミストリート 4-Dムービーマジック™」
「シュレック 4-Dアドベンチャー」導入

2007

「ハリウッド・ドリーム・ザ・ライド」導入

2008

チャリティ・ディナー・ショー初開催

2011

大阪府育英会USJ奨学金制度開始

2012

「ユニバーサル・ワンダーランド」オープン

2014

「ウィザーディング・ワールド・オブ・ハリー・ポッター™」オープン

2015

「ユニバーサル・クール・ジャパン」始動

2021

「スーパー・ニンテンドー・ワールド™」グランドオープン

2022

Thanks Love Weeks
(現Thanks Love Month)スタート

2022

Universal Studios Foundation 始動

2023

「ブランド・ジャパン2023^{※1}」の一般生活者編で首位を獲得

2024

CSR新スローガン
LOVE HAS NO LIMIT始動

2025

アジア最大の来場者数を誇る^{※2}
業界最高峰のテーマパークとして
「2025年 アプローチ・アワード^{※3}」を受賞

2026

25周年
キーメッセージ

Discover U!!!

UNIVERSAL STUDIOS JAPAN

ユニバーサル・スタジオ・ジャパン25周年。

それは、USJとあなた(ユ-)、二つの「U」の新たな魅力に出会う、特別な一年。

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンが25周年を迎えられたのは、たくさんの人に支えていただいたからこそ。今年にはゲストの皆さまと一緒に祝うアニバーサリー・イヤーです。社会貢献においても、地域社会をはじめとするさまざまなステークホルダーの皆さまとともに、子どもたちの笑顔があふれる未来につないでいきます。その実現に向けて、これからも進み続けます。

≡ 2025年度 寄付金額合計 約72,000,000円 CSR活動に参加いただいたお子さまの人数 4,742名 ≡

※1 日経BPコンサルティングによる国内最大級ブランド調査 ※2 TEA/AECOM Global Attractions Attendance Report <https://aecom.com/theme-index/>による ※3 IAAPA(国際遊園地・アドラクション協会)により業界最高峰のテーマパークに贈られる賞

LOVE HAS NO LIMIT



合言葉は、「LOVE HAS NO LIMIT」

あらゆるものを超えていく想いととも。

私たちが持つ超エンターテインングな創造力を
すべての人と社会へ。

LOVE HAS NO LIMIT

子どもたちの笑顔があふれる未来へ

この場所に来ることが、希望になる人がいる。
この場所に来ることで、笑顔になれる人がいる。

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンの使命は、
エンターテインメントの力で、ひとりでも多くの人に超元気を届けること。
そして、その想いを実現するための場所は、このパークの中だけでは留まりません。

合言葉は、「LOVE HAS NO LIMIT」
あらゆるものを超えていく想いととも。
私たちがもつ超エンターテインメントな創造力をすべての人と社会へ。

個性を認め合い一人ひとりが自分らしくいられる社会づくり。
大阪という地域に支えられているからこそ、
そこに住む子どもたちをはじめとした元気な地域づくり。
そしてこれからも、笑顔をお届け続けるための持続可能な環境づくり。

そのすべてに、限りない愛をもって。
子どもたちの笑顔があふれる未来を目指します。



CSR活動において ユー・エス・ジェイが大切にしていること

「子どもたちの笑顔があふれる未来へ」 多くの人と手を取り合い、活動の輪を広げていく

合同会社ユー・エス・ジェイは、子どもたちの笑顔があふれる未来を目指して、さまざまな社会貢献活動を行っています。私たちのCSR活動はテーマパークを運営する企業だからこそできる、ゲストやステークホルダーの皆さまとの協業、エンターテインメント性あふれるアプローチ、多種多様な取組みが特長です。これまでも地域や企業とコラボレーションを行ってまいりましたが、2025年度もパーク内・外を問わず、活動の幅を拡大しました。これからも、限りない“愛”と超エンターテインメントな“創造力”をもって、パークの中に留まらず社会全体に向けて“目覚め”を提供してまいります。



ゲストの方々を
はじめとする
ステークホルダーの
皆さまとの協業

私たちの
CSR活動の特長

パークで提供する
多様なサービスを通じたCSR活動の
可能性の探求

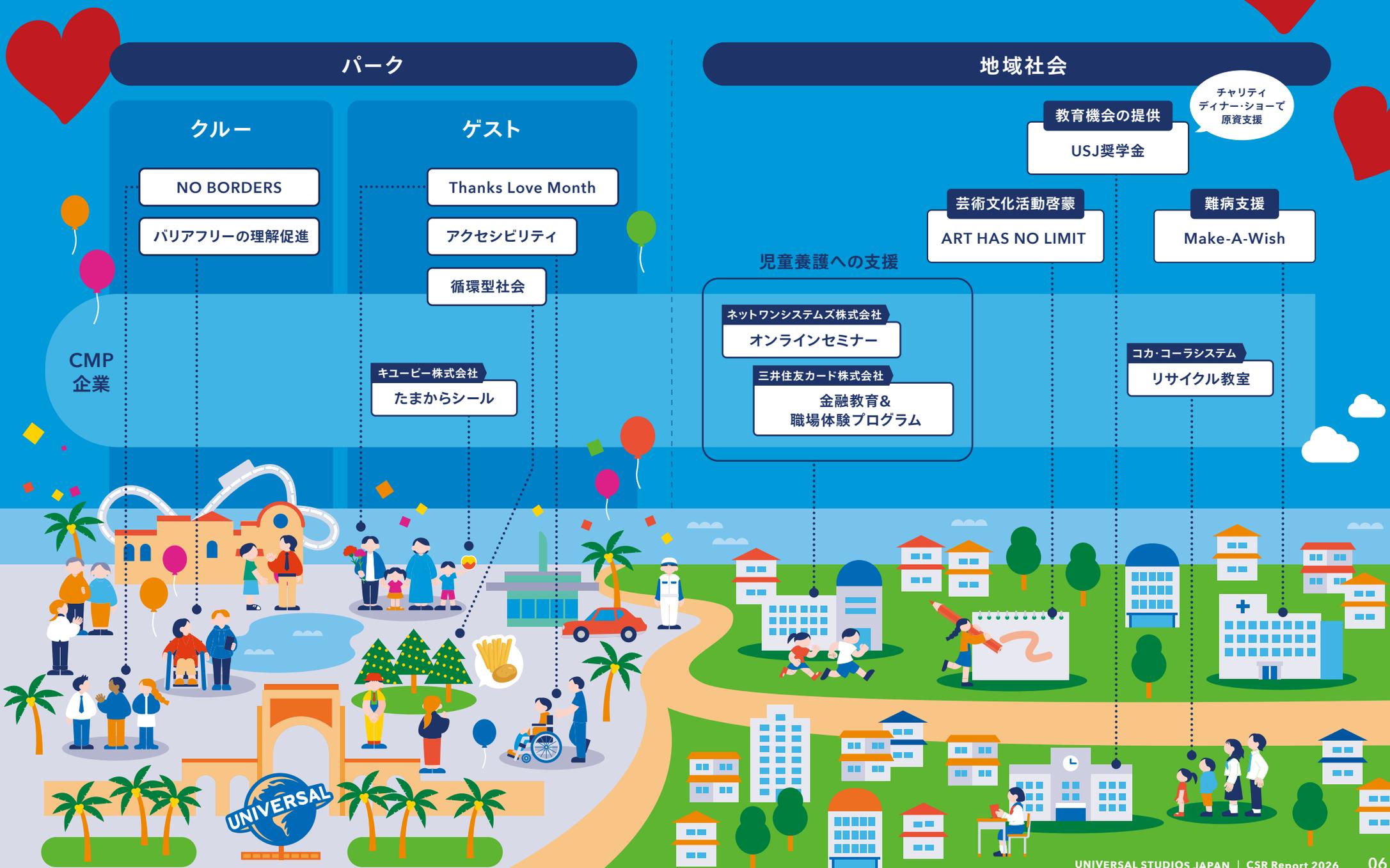
NO LIMIT! な
エンターテインメント性
あふれる取組み

● CSR推進体制

社長を委員長とし、CSR活動ならびに各領域の戦略、活動計画に基づいて関係各所と連携しながら、全社一体となって取組みを推進します。

ユー・エス・ジェイのCSR活動の全体図

ゲストの方々、クルー、地域社会やコーポレート・マーケティング・パートナー企業の皆さまと協業し、社内外で活動の輪を広げています。



パーク

クルー

NO BORDERS

バリアフリーの理解促進

ゲスト

Thanks Love Month

アクセシビリティ

循環型社会

CMP
企業

キユーピー株式会社
たまからシール

地域社会

教育機会の提供

USJ奨学金

チャリティ
ディナーショーで
原資支援

芸術文化活動啓蒙

ART HAS NO LIMIT

難病支援

Make-A-Wish

児童養護への支援

ネットワンシステムズ株式会社

オンラインセミナー

三井住友カード株式会社

金融教育&
職場体験プログラム

コカ・コーラシステム

リサイクル教室



Connection with Society

私たちは子どもたちの明るい未来のために、パークのエンターテイメントを通じて「人と社会に『目覚め』」を与えられるような取組みを行っています。パーク内に限らず、地域社会貢献にも、全力で取り組んでいます。大阪府や大阪市など地域行政との連携に加え、パートナー企業の皆さまと一緒に社会および地域コミュニティがさらに元気に発展していけるよう、さまざまな活動を行っています。



▲スタイリッシュなジャパニーズ・レストラン「SAIDO」で提供する「天ぶら御膳」

「食の選択肢の充実」実現に向け プラントベースメニューの提供拡大

誰もが安心して、楽しんで食事ができるパークレストラン体験のさらなる充実を目指して、2024年7月にリオープンを迎えパーク最多のプラントベースメニュー※のラインナップを提供する「ロストワールド・レストラン」をはじめ、多数のレストランで和食も含めた多彩なメニューを提供しています。世界中からお迎えするインバウンドのゲストや、食事面での配慮が必要なゲストに安心してお食事を楽しんでもらえるよう、「食の選択肢の充実」を推進しています。



※プラントベースメニューとは
食品添加物を含む二次原材料までに動物性原材料(肉、魚介類、卵、乳製品、はちみつ)を使用せず、植物由来の原材料を使用したメニュー。

INTERVIEW

障がいの有無に関わらず、誰もが当たり前を楽しむことができるパークになると信じています。日々その状態に近づいていることを実感しつつ、小さな変化を積み上げて、皆さんに超元気をお届けできるパークになるように、引き続き前進します。

アトラクション・オペレーション部 マネージャー 梅原 文子



すべてのゲストに楽しんでもらうための バリアフリーの強化

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンでは、身体的障がいのあるゲストにも楽しんでいただくために、一部のアトラクションでは車イスでの利用が可能です。その他にも聴覚障がいのある方に向けた「字幕表示メガネ」や「サポートシール」、パーク内施設の場所と特徴をご案内する「触知図」などをご用意しています。



待ち列に並ぶことができない障がいのある方で、障がい者手帳をお持ちの方は、アトラクションの待ち時間を、待ち列以外の場所で過ごすことができる「ゲストサポート・パス」を利用できます。2025年より英語版案内も実装され、海外からのゲストの利用も多くなりました。また、パーク内のすべてのレストランとショップはアシスティング・ドッグ(盲導犬等)同伴で利用可能です。



パークを楽しみながら社会貢献 ゲスト参加型チャリティ・プロジェクト

LOVE HAS NO LIMITが掲げる「子どもたちの笑顔あふれる未来づくり」を推進するプロジェクトの一環として、売上の一部を寄付する「LOVE HAS NO LIMIT チャリティシャツ」の販売を2024年8月より開始いたしました。ゲストをはじめとするユニバーサル・スタジオ・ジャパンのファンのみならず、パークがともに目指す「子どもたちの笑顔あふれる未来づくり」に参加可能なチャリティ・プロジェクトです。



チャリティ・プロジェクト第3弾として、SNS世代を中心に幅広い層から多くの支持と共感を集める覆面現代アーティスト「COIN PARKING DELIVERY(コイン・パーキング・デリバリー)」氏とのコラボレーショングッズを2025年7月に展開。本年度分の売上(期間:2024年12月1日~2025年11月30日)の一部に、国際チャリティ・デー(9月5日)に実施したSNSチャリティ・キャンペーン「#ラブみっけ!」からの寄付相当額を加えた総額1,000万円を、昨年に引き続き大阪府「子ども輝く未来基金」へ寄付いたします。さらに、「大阪府福祉基金」と「公益財団法人 日本環境協会 こどもエコクラブ」へも新たに寄付しました。





感謝と愛であふれるスペシャルな記念月間 THANKS LOVE MONTH 2025

2025年5月9日から6月15日までの期間、「ありがとう」の言葉で思い浮かぶ大切な人へ感謝や愛を伝え合うスペシャルな記念月間「THANKS LOVE MONTH 2025」を開催しました。ライフスタイルや家族のあり方がそれぞれ変化している今の時代に寄り添い、お母さんやお父さんへの感謝だけでなく、パートナー、友人、同僚など、自分の周りにおける大切な方へ感謝や称賛、労いの気持ちを伝えるための感謝月間として定着することを目指しています。さらにその輪が社会全体に広がることを目指し、2025年は小学校への特別出張授業や、大阪・関西万博でのスペシャルイベントを実施。ユー・エス・ジェイらしいとびきりの演出で「ありがとう」のきっかけを提供し、感謝を伝える後押しをしました。



心理的安全性への理解促進 一人ひとりが力を発揮できる職場へ

従業員一人ひとりがそれぞれのポテンシャルを最大限に発揮できる職場づくりのプロジェクト「NO BORDERS」の一環として、心理的安全性に関する理解促進を進めています。心理的安全性が保たれるコミュニケーションとはどのようなものかなど具体的に考えるワークショップやセミナーなどを開催することで、一人ひとりが自分自身の問題として理解し、日々の業務での実践を目指しています。



クルー・バリアフリー・トレーニング

障害の有無にかかわらずすべてのの方にパークを楽しんでいただけるよう、ゲストサービスにおいてもクルー向けのトレーニングを実施しています。障がいへの理解を起点に、必要とされるサービスや適切な対応方法を学び、実践を通じた継続的な研修に取り組んでいます。



NO LIMIT! 手話教室

障がいへの理解をさらに深める取組みとして、外部講師を招いたワークショップなど、複数のアクティビティを実施しています。その一環として、社内向けに「手話教室」の動画配信を実施。パーク内でクルーが実践的に活用できる手話を選定し、1週間ごとに内容を更新しながら、クルーカフェのサイネージ上映や社内SNSで共有しています。英語や中国語と同様に、手話も一つの言語であるという理解を促し、手話ができるクルーを増やすことで、聴覚障がいのあるクルーやゲストが安心して過ごせる環境づくりを目指しています。

66

全社横断プロジェクト

「NO BORDERS(ノー・ボーダーズ)」とは

さまざまなゲストに、超感動・超興奮体験を通じて“超元気”になっていただくため、従業員自身が個性を尊重し、活かし合える組織になることを目的に2020年に発足したプロジェクト。一人ひとりがいきいきと働ける職場づくりを目標に、当社ならではの企業文化の醸成に向けてさらなる成長を目指します。



INTERVIEW

ユニー・エス・ジェイは、互いの存在意義を認め合い、寛容さと承認を大切にす文化を育み続けています。この姿勢が、社会に笑顔を広げ、希望ある未来へつなぐ力になると信じています。

人事部 組織開発|インクルージョン ディレクター
瀧口 美穂



担当者に直撃取材！

キューピー株式会社

× 合同会社ユー・エス・ジェイ

環境に配慮した

卵殻アップサイクル・ステッカー

「たまからシール」を制作

キューピー株式会社とユー・エス・ジェイが協業し、環境に配慮した卵殻アップサイクル・ステッカー「たまからシール」を制作。春のシーズンイベント「ユニバーサル・イースター・セレブレーション 2025」の開催期間にパーク内で配布しました。本ステッカーには、キューピーのグループ会社の工場から排出される卵殻を51%配合したバイオマスプラスチックをラベル基材として使用。一般的なステッカーと比較して、プラスチック使用量の低減に加え、廃棄物削減にも寄与する取組みとなっています。

両社の環境配慮への想いから生まれた本企画。かわいいシールを通じて、卵の殻が再利用できることや、両社が環境を大切にしている姿勢を伝えられたのではないかと思います。SNSでも多数の投稿をいただき、ゲストの皆さまにはパークを楽しみながら環境意識も高めていただけたのではないのでしょうか。今後も、ユー・エス・ジェイ様の強みである若年層やインバウンド層へのアプローチと、キューピーの強みである食を掛け合わせた取組みに挑戦していきたいです。

キューピー 野村さま



ユー・エス・ジェイは日頃からさまざまなCSR活動に取り組んでいます。今回、キューピーさまの高いブランド力とパークのエンターテインメント性を組み合わせることで、社会により大きな価値を提供できると考えました。期間ごとにシールデザインを変更したり、配布時にクルーとの会話を楽しめる工夫を加えたりした結果、SNSではポジティブな反応が1万件以上も！ゲストの皆さんはもちろん、携わったクルーからも前向きなコメントが寄せられ、ポジティブな結果を得ることができました。

ユー・エス・ジェイ 亀井



課題

環境配慮に力を入れていることを
社会にもっと伝えたい！

解決策

卵の殻を再利用したシールを制作し、
パークでゲストに配布。
お渡し時にクルーとの特別なコミュニケーションを
加えることで、より楽しく心に残る体験に。





協賛企業の皆さまとともに

第17回UNIVERSAL WONDER NIGHT開催

地元の人々を支援し地域社会の発展に貢献するために、チャリティ・ディナー・ショーを主催しています。本イベントは取引先各社とともに2008年から毎年継続してきたもので、2025年には17回目を迎えました。2025年度は36社に協賛いただき、各社よりお預かりした協賛金からディナー・ショーの経費を差し引いた収益と同額の金額を、当社からマッチングギフトとして拠出することで、合計1,800万円のチャリティ資金を創成しました。この資金から大阪府育英会の給付型奨学金「大阪府育英会 USJ 奨学金」の原資として1,500万円、大阪市内の福祉施設へ300万円相当の福祉車両1台を寄贈しました。

INTERVIEW

経済環境や体験格差などのさまざまなバリアにより、子どもたちが自身の可能性を狭めてしまうことがないように。ユー・エス・ジェイは、“超エンターテインングな創造力”で、子どもたちが未来を信じられる地域社会づくりに貢献し続けます。

エクスターナル・アフェアーズ部 マネージャー
奥野 智之





夢に向かって頑張る高校生を応援 大阪府育英会USJ奨学金制度

大阪府育英会USJ奨学金は、ユー・エス・ジェイが公益財団法人大阪府育英会の協力のもと設立した給付型奨学金制度です。経済的な理由で進学が困難な高校生を対象とし、夢を実現するためのサポートとして認定者に1人100万円を支給しています。2011年度の発足から2025年で15期を迎え、これまでに累計197名の高校生の夢を支えてきました。



ユー・エス・ジェイ × ユニバーサル・シティウォーク大阪 地元の子ども食堂へクリスマス訪問実施

コーポレート・マーケティング・パートナーであるユニバーサル・シティウォーク大阪（運営：野村不動産投資顧問株式会社）と協業し、2025年12月20日、大阪市此花区の西島子ども食堂を訪問するボランティア活動を実施しました。両社から寄付したクリスマス向けのオリジナルグッズやお菓子を子どもたちに届け、会場は笑顔に包まれました。準備段階からボランティアが心を込めて取り組み、用意した約600セットのプレゼントは、此花区内の子ども食堂や「こどもの居場所」など計14ヶ所へ寄贈されました。





奥能登の子どもたちを笑顔に！ とびきりのサプライズを用意してパークへお迎え

ユー・エス・ジェイは能登半島地震の発生直後から、被災地に対し募金の寄付や物資の無償提供などを行い、現在も支援を継続しています。2025年夏に大阪府が主催した、奥能登地域の子どもたちを大阪観光に無料で招待する「能登半島地域の子ども大阪観光招待事業」に事業協力し、スペシャルなディナーパーティやアトラクション体験、さらに思い出深いものにするべくUniversal Studios Japan Foundation事務局で社内からボランティアを募り、子どもたちへのサプライズを企画。クルー一丸となって心を込めてお出迎えし、笑顔あふれる一日となりました。



Universal Studios Japan Foundationは、参加する従業員が毎月の給与から希望の募金額を拠出することで社会貢献活動に参加できる独自の募金制度です。「子どもの未来を支援する活動」「地元大阪の支援」「災害・人道支援」の中から支援したい分野を選ぶことができます。



パークの仲間たちがサプライズ訪問 地元・大阪市此花区で新成人の門出をお祝い

2025年1月13日に此花区民ホールで行われた「此花区成人の日記念のつどい」で、この日だけのスペシャルパフォーマンスを披露しました。振袖姿のパークの仲間たちやエンターテイナー、綾小路麗華によるステージに会場は大盛り上がり。ユー・エス・ジェイらしい“超元気”な記念日となりました。



難病と闘う子どもたちの夢を 叶えるためのサポート

開業以来、難病と闘う子どもたちの夢の実現を支援する公益財団法人メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパンとの連携を続け、これまでに150名以上の子どもたちをパークに招待してきました。子どもたちが当日安心してパークを楽しみ、とびきりの笑顔が弾け、ここでしかできない特別な思い出をつくれるように、クルー一丸となって万全の体制でお迎えしています。



“NO LIMIT!”なアートの 可能性をひとつの作品に！ 700人の子どもたちによる 巨大なモザイクアートが完成

未来を担う子どもたちに、パークが掲げる「NO LIMIT! (限界を設けない)」の精神を通して、より豊かな創造性を育ててほしい—そんな思いから、「ART HAS NO LIMIT!」を合言葉にした特別授業プロジェクトを実施しました。地元の小学校や特別支援学校、小児病棟などから、合計700人の子どもたちが参加。世界にひとつだけの作品づくりに取り組み、すべての作品をつなぎ合わせた「ドラえもん」をテーマとするモザイクアートが完成しました。本作品は、パークの玄関口であるユニバーサルシティ駅にて披露されました



授業では、当社エンターテインメント本部のアートディレクターが講師を務め、アートを通じて自分自身の可能性を発見してほしいという願いを込めて実施しました。正解にとらわれず、好きなように描く楽しさを感じながら、自分ならではの表現や無限のクリエイティビティを発揮してもらうことを大切にしています。完成したモザイクアートを細部まで見ると、一つひとつの作品に込められた楽しさや思いが鮮やかに伝わり、「答えは自分の中にある」というメッセージを、子どもたち自身の表現で体現した傑作となりました。



担当者に直撃取材！

日本コカ・コーラ株式会社、
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社
× 合同会社ユー・エス・ジェイ

ドキドキワクワクな リサイクル学習体験！

「ひろがるリサイクル」を開催

パークで推進している「ボトルtoボトル」の取組みをより多くの方に知っていただくことを目的に、日本コカ・コーラ株式会社、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社、ユー・エス・ジェイが協業し、リサイクルについて楽しみながら学べるイベント「ひろがるリサイクル」を開催しました。周辺にお住まいのご家族20組が参加し、「ボトループファクトリー」や「リサイクルボックスの中のごぞいてみた展」などのオリジナルコンテンツを通じて理解を深め、リサイクルをテーマにしたオリジナルショーで締めくくりました。

パークのエンターテインメント力を生かし、リサイクルをより楽しく、魅力的な取組みとして社会に発信したいと考えました。義務的に捉えられがちなテーマだからこそ、人の心に届くコンテンツを有するユー・エス・ジェイと協業することで、新たな層へメッセージを届けることができました。本取組みは、当社にとっても多くの学びを得る機会となりました。

日本コカ・コーラ 山岸さま



私たちユー・エス・ジェイは楽しさの提供を強みとする一方、教育的価値を的確に伝える点に課題がありました。コカ・コーラさまの教育プログラムをイベントに組み込むことで、楽しみながらリサイクルへの理解を深めていただくことができました。学びと体験の両立を実現できた、意義ある取組みだと考えています。

ユー・エス・ジェイ 上吹越



課題

消費者に「ボトル to ボトル」という
リサイクル活動を知ってほしい！

解決策

ゲームやショーを交えた体験型学習イベントを開催。
コカ・コーラの知見と
USJのエンターテインメント力の相乗効果で、
楽しみながらリサイクルについて学べる機会を創出。

ネットワンシステムズ株式会社 × 合同会社ユー・エス・ジェイ

児童養護施設中高生の自立支援

「安心安全なネット・スマホ利用オンラインセミナー」開催

ネットワンシステムズ株式会社とユー・エス・ジェイが協業し、児童養護施設で暮らす中高生を対象に「安心安全なネット・スマホ利用オンラインセミナー」を開催しました。セミナーは大阪市内2施設とスタジオをオンラインで接続して実施。パークの仲間たちが盛り上げながら、オンラインショッピングやオンライン上での交流など、日常生活に即したネットの適切な利用方法について、ネットワンシステムズの講師が講義を行いました。

担当者のこだわり

ネットワンシステムズさまは積極的にCSR活動に取り組む一方で、その社会的認知の向上が課題となっていました。一方、ユー・エス・ジェイは児童養護施設の子どもたちに向けたソーシャルスキルの向上を重視しています。本取り組みでは、ネットワンシステムズさまによる「安心・安全なスマホ・ネット利用」に関する授業および配信サポートと、ユー・エス・ジェイのエンターテインメント体験を組み合わせることで、両社の強みを生かした独自性の高いコラボレーションが実現。参加者アンケートでは、満足度・内容理解度ともに100%と非常に高い評価を得ています。



三井住友カード株式会社 × 合同会社ユー・エス・ジェイ

児童養護施設の中学生に必要な“知識”や“経験”を

「金融教育&職業体験ワークショップ」を開催

金融リテラシーの低年齢層への重要性がますます強まる昨今の傾向を鑑み、中学生を対象に、社会で役立つお金の知識を学べるオリジナルの金融教育コンテンツと、将来の職業選択を見据えたクルーによる職業体験プログラムを実施しました。当日は、児童養護施設で生活する大阪府内の中学1年生から3年生までの生徒約100名が参加。多様な仕事やそのやりがいに触れることで、「自分の得意なことや関心は何か」「将来どのような仕事に就きたいか」を考える機会を提供しました。

担当者のこだわり

第三回目の実施となる2025年は、より実践的な金融教育の必要性を踏まえ、対象を小学生から中学生へと変更しました。児童養護施設で暮らす子どもたちが、退所後の生活において経済的な不安を抱えることのないよう、将来を見据えた支援につなげたいとの思いから企画・提案しています。三井住友カードさまの金融教育に関する知見と、ユー・エス・ジェイのエンターテインメント力を掛け合わせることで、参加者をはじめ、携わったクルー、行政など関係者から高い評価を得る取り組みとなりました。





Sustainability

私たちはすべての子どもたちが安心して心の底から笑顔になれる、持続可能な地球環境の実現が重要な課題であると考えています。

コムキャスト NBCユニバーサル・グループの一員として、これからもパークを中心とした環境問題への取組みをさらに進めると同時に、社会への貢献に尽力してまいります。



2024年にはパークの大人気アトラクション「ジョーズ」のボートエンジン燃料として、「バイオディーゼル燃料混合軽油(B5軽油)」の利用を始めています。開業以来幅広い方々より愛される「ジョーズ」の運行にバイオディーゼル燃料を利用することで、皆さまがより身近に環境への関心をもってくださるのではと期待しています。

廃食油の再利用が拡大！ バイオディーゼル燃料100%で イルミネーション点灯

2025年11月より新たに、パーク内のレストランで使用したポテトの揚げ油などの廃食油をリサイクルして精製された100%バイオディーゼル燃料(軽油代替燃料)から作られた電力で、イルミネーションの点灯を行う「グリーン・ストリート・イルミネーション」を開始しました。限りある資源を有効活用することで、環境への負荷を低減する社会を指す「サーキュラー・エコノミー」の実現を目指します。

INTERVIEW

次世代へ笑顔と感動をつなぐパークであり続けることを目指し、ユー・エス・ジェイは、エンターテインメントを通じて持続可能な社会の実現に貢献する取組みを推進しています。ゲストが自然と環境課題に参加できる循環型社会のモデル創出に挑戦しています。

Facility Services & Development部 部長
海老原 陽





パークで発生する廃棄物に 新たな価値を与えて再利用を

パークでは世界観を守るために工事中の足場を隠すイメージシートを使用しています。役目を終えたシートは廃棄となりますが、これらを有効活用しようとアップサイクル※バッグを開発しました。バッグは一部従業員に配布し、今後さまざまなアイテムへの展開を目指しています。さらに2024年1月には、古くなったワードローブからキーチェーンを作成しました。キーチェーンは社内で販売し、売上は能登半島災害支援金として寄付を行いました。

※アップサイクル…

本来は捨てられるはずの製品に新たな価値を与えて再利用すること



キーチェーン



アップサイクル
バッグ



ゲストと一緒にリサイクル活動 ペットボトル回収用ごみ箱の増設

効率的な資源回収のため、パーク内におけるペットボトル回収用のごみ箱の大幅な増設を実施しました。現在パーク内のすべてのエリアにおいて、合計79台のペットボトル回収用ごみ箱が設置されており、パークをお楽しみのゲストの皆さまにもリサイクル活動に参加いただき、限りある資源の有効活用にパーク全体で努めてまいります。



脱プラスチックに向けた サステナブル素材使用の拡大

ユー・エス・ジエイでは、プラスチック使用量削減による環境負荷低減を目指し、2022年より「レストランにおいてゲストへ提供する容器やカトラリーなどに使用するサステナブル素材※の比率(重量ベース)を50%以上とする」という数値目標を掲げ、取組みを進めてまいりました。2024年7月にはサトウキビの搾りかすなどを原料とした「バガス容器」の導入、2025年にはバイオプラスチック製パッケージへの切り替えを順次行いました。

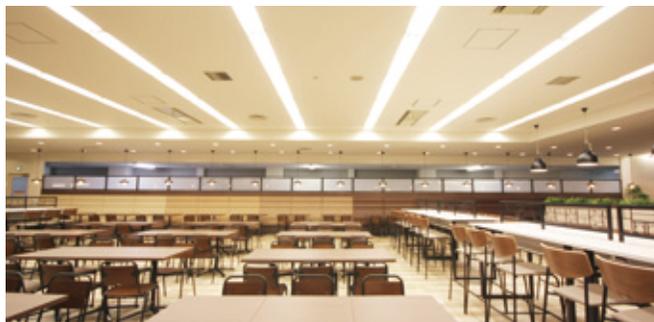
※サステナブル素材…

木・紙等の再生可能資源、リサイクルプラスチック、またはバイオプラスチック

2022年度には、リサイクルPETでできたサラダカップを導入。見た目や機能はそのままに素材だけをサステナブル仕様へ変更し、従来と同クオリティでゲストへ提供しています。2023年度は一部レストランにてゲスト用カトラリーの材質をプラスチック製から木製へ変更したほか、再生プラスチックを活用したストローレスリッドの提供も開始しました。

猛暑対策も超元気に！ 全社横断の熱中症対策プロジェクト始動

年々厳しさを増す異常な夏の猛暑。熱中症は今や人々の命を脅かす社会問題となり、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンにおいても、ゲストの安全はもちろん、現場で働くクルーの健康とパフォーマンスをどう守るかが重要な課題となっています。こうした状況を受け、2025年、ユー・エス・ジェイでは全社横断の「熱中症対策プロジェクト」が始動しました。



省エネ推進を狙い、パーク内外で 大規模なLED照明化を実施

ユー・エス・ジェイでは2021年よりパーク内外にてLED照明の導入を加速し、2023年は従業員が使用するカフェなど複数箇所で大規模なLED化を実施しました。人感センサー等と組み合わせることでさらに効果的な省エネを実現しています。

● 近年の受賞や評価

2017年6月

子育てサポート企業くるみん認定

2018年7月

紺綬褒章を受章(大阪府育英会への奨学金寄付)

2019年11月

大阪府教育委員会より支援教育サポート企業表彰状を授与
(障がいのある生徒の職場実習の受け入れ等、障がい者雇用促進への貢献)

2019年12月

神戸キワニス社会公益賞を受賞(児童福祉行政への貢献)

2020年5月

紺綬褒章を受章(大阪府育英会への奨学金寄付)

2020年12月

環境省「みんなで減らそうレジ袋チャレンジ」優秀サポーター特別賞を受賞
(エンターテインメントを通じた環境意識啓蒙活動)

2021年10月

「大阪市 LGBT リーディングカンパニー」認証
(最高評価となる三つ星認証事業者として認定)
紺綬褒章を受章(大阪府育英会への奨学金寄付)

2022年8月

第3回「大阪市性の多様性尊重大賞」入賞

2024年1月

「スポーツエールカンパニー2024」認定(2年連続)

2024年3月

「健康経営優良法人2024(大規模法人部門)」認定(2年連続)

2024年4月

「大阪府障がい者サポートカンパニー優良企業」認定更新

2024年10月

「大阪市 LGBT リーディングカンパニー」認証
(最高評価となる三つ星認証事業者として認定)

2025年12月

D&I認定制度「D&I AWARD 2025」で認定ランク最高評価である「ベストワークプレイス」を受賞(3年連続)

● 各種感謝状授与

大阪府

- 大阪府育英会USJ奨学金
- USJ ワンダー・キッズ・プログラム招待
- キッズフリー・キャンペーン
- 「子ども輝く未来基金」への寄附
- 大阪府内の児童養護施設などの子どもたちのパーク招待

大阪市

- 福祉施設への車両寄贈
- USJ ワンダー・キッズ・プログラム招待
- 物販商品寄贈

此花区

- 「ふれあい銀行」へのチャリティバザー収益金の継続的な寄付

堺市

- 福祉施設への車両寄贈
- USJ ワンダー・キッズ・プログラム招待
- 物販商品寄贈

大阪府育英会

- 大阪府育英会USJ奨学金

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会

- 物販商品寄贈

大阪府教育庁

- 府立支援学校中学部生徒および保護者を対象とした
職場体験実習

会社概要

合同会社ユー・エス・ジェイ

所在地 〒554-0031 大阪市此花区桜島2丁目1番33号

設立 1994年12月27日

資本金 50億円

事業内容 テーマパーク「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」
の運営・企画、および関連事業

従業員数 15,724名 ※2025年12月31日現在

グループ会社

ユー・エス・ジェイはNBCユニバーサル・グループの一員であり、世界有数のメディア・コングロマリットであるコムキャストグループに属するNBCユニバーサルは、アメリカを代表するエンターテインメント企業の一つで、NBCを始めとするテレビ局に加え、映画制作のユニバーサル・ピクチャーズなどを擁し、魅力あるエンターテインメント・コンテンツを保有しています。これらのコンテンツの活用先の一つに、ユニバーサル・ディスティネーション&エクスペリエンスがあり、2026年3月現在、世界4ヶ国にテーマパークを展開しています。





LOVE HAS NO LIMIT

当社の許可なく複製・転載することは禁止されています

2026年3月3日 発行

一部画像はイメージです。

HARRY POTTER and all related characters and elements © & ™ Warner Bros. Entertainment Inc. Publishing Rights © J.K. Rowling.

© Nintendo

Sesame Street® and associated characters, trademarks and design elements are owned and licensed by Sesame Workshop.

© 2026 Sesame Workshop. All rights reserved.

© 2026 Peanuts Worldwide LLC

Woody Woodpecker TM & © Walter Lantz Productions LLC

Winnie Woodpecker TM & © Walter Lantz Productions LLC

Animation Celebration TM & © Universal Studios.

©Fujiko-Pro, Shogakukan, TV-Asahi, Shin-ei, and ADK

JAWS TM & © 2026 Universal Studios

Universal elements and all related indicia TM & © 2026 Universal Studios. All rights reserved.

CR26-0472



**LOVE HAS
NO LIMIT**

子どもたちの笑顔があふれる未来へ